



海里山川が凝縮した椿町で、 ホンモノ体験

山道を抜けると、突然現れる山と海に囲まれた景色は、わくわく感をかき立てられる。この凝縮の自然を舞台に「ホンモノ体験」を通じて、持続可能な社会作りにつながる気づきと考える機会づくりをされているYMCA阿南国際海洋センター。用意されている様々なアクティビティには、半世紀の歴史を持つYMCAの環境課題の取組、自然と人の調和、子ども達を地域社会と共に育てるという理念が詰め込まれている。SDGが声高になるずっと以前から実践されてきているのだ。センター長の橋本さんは「ここが、訪れる子ども達や大人に、考える、関心を持つきっかけを提供する場であるためには、地域の人達とのつながりはかせない」と話される。定置網体験、椿泊の小学校や地元の漁師さんとの交わりで、体験の質が一段と上がるのだろう。ここで体験をした子ども達が、将来、徳島を思い出し、つながり続けてくれたり、彼らの未来の活動が椿町、阿南市、徳島県が舞台となるのかもしれない。ここで引き継がれてきたこと、伝統を大切にしていきたいという橋本さんの言葉が、センターの全ての活動を支え続けていくに違いない。

Profile

YMCA阿南国際海洋センター

山と海に囲まれた自然豊かな野外教育のフィールドとして、ヨット、カヤック、SUPといったマリンスポーツプログラムをはじめ環境教育プログラム、無人島満喫プログラム、コミュニケーションプログラム等が用意されている

